

ハイイロゲンゴロウ

最も良く見られるゲンゴロウの仲間です。

背中が灰色を帯びた黄褐色で、黒い点が並びます。体長は14mm程度で、後脚には長い毛がたくさん生え水かきになっています。お尻にくっつけた空気で水中でも呼吸でき、水中を活発に泳ぎます。

主に田んぼや池などに生息しています。学校のプールなどでも見られることがあります。

肉食性で、小魚や水生昆虫などを食べます。

夏になると交尾したメスは、水草の茎の中に産卵します。

富士市での現状

主に浮島ヶ原や松野の田んぼ周辺で確認されました。

田んぼや池の埋め立てや圃場整備（ほじょうせいび）などによる生息地の消滅や農薬などにより、以前より個体数が減少していると考えられます。



ハイイロゲンゴロウを確認したメッシュ

